Scala会 中間テスト1

- 1. HelloWorldとそれをコンパイル・実行するコマンドを書け。
- 2. valとvarの違いは何か。また、オブジェクトの状態を変えるもののこと。変えないもののことをなんと呼ぶか。変えないもののオブジェクトの例を一つあげよ。
- 3. Scalaでは、クラス定義のキーワードclassの代わりに、objectというキーワードを使うことがある。このobjectというキーワードは、何を表すものか。またJavaと比べて、どのような利点を持つかを説明せよ。
- 4. 同じソースで同じclass名、同じobject名を持つもの同士があるとき、そのobjectのことを何と呼ぶか。また、このobjectは呼び出しを省略することができる、あるメソッドを持つことができる。このメソッドの実用例を示せ。
- 5. Scalaでは、クラスにおいて、2つのコンストラクタを持つことができる。この2つのコンストラクタの名前、及び実用例を示せ。またコンストラクタがどのような制限を持つか答えよ。
- 6. Scalaは純粋なオブジェクト指向である。これがわかる事柄をJavaと対比しつつ示せ。
- 7. Scalaでは、そのクラスが持っている以上に「リッチラッパー」により、メソッドを提供することができる。リッチラッパーは何という仕組みにより提供されているか答えよ。また基本型におけるリッチラッパーの実例をいくつか示せ。
- 8. (1 to 100) によって与えられる数列から偶数のみを取り出して、全ての要素を二倍した数列を得るプログラムを書け。ただし、高階関数を使った方法とfor式を使った方法の2種類で実装せよ。
- 9. 以下のコードを関数型スタイルのコードにリファクタリングせよ。

```
def printMultiTable() {
 var i = 1
 // ここでは1だけがスコープに入っている
 while (i <= 10) {
   var j = 1
   // ここではiとjがスコープに入っている
   while (j <= 10) {
    val prod = (i * j).toString
     // ここではi、j、prodがスコープに入っている
     var k = prod.length
     // ここではi、j、prod、kがスコープに入っている
     while (k < 4) {
      print(" ")
      k += 1
    print(prod)
     j += 1
   // iとjはまだスコープに入っている。prodとkはスコープから外れている
   println()
   i += 1
 // iはまだスコープに入っている。j、prod、kはスコープから外れている
```

10. 以下のコードは名前渡しパラメータという機能を使っている。このようなパターンのことを何と呼ぶか。また、以下のパターンを利用しRubyの times (指定した回数だけ、ブロックの処理を繰り返す構文)を再現せよ。なおInt型のメソッドとしてtimesを提供する必要はない。

```
def withPrintWriter(file: File, op: PrintWriter => Unit) {
  val writer = new PrintWriter(file)
  try {
    op(writer)
  } finally {
    writer.close()
  }
}

withPrintWriter(
  new File("date.txt"),
    writer => writer.println(new java.util.Date)
)
```